

しらぬかプチ産業まつり

白糠の食や農業に親しむ「しらぬかプチ産業まつり」が10月4日、釧路丹頂農協資材センター駐車場で開かれ、多くの来場者でにぎわいました。

会場では地元産の肉や魚、野菜、乳製品などが販売されたほか、購入した食材をその場で焼いて味わえるコーナーも設けられ、炭火を囲んで食事を満喫する姿が見られました。イベントでは「魚のつかみ取り」をはじめ、毛ガニや乳製品の詰め合わせが当たる「ビンゴ大会」、デントコーンを投げて飛距離を競う「デントコーン選手権」などが行われ、会場は大いに盛り上がりしました。

炭火で焼いて、みんなで味わう

購入した肉や魚を焼き、家族や友人と楽しいひとときを過ごしていました

白糠産の野菜を求め長蛇の列



新鮮な野菜がずらりと並び、買い求める人が次々と訪れました

豪華景品をゲット！



ビンゴ大会で大当たりの毛ガニを当てて笑顔で受け取りました

漁師の気分を体感！



魚のつかみ取りでは、多くの子どもたちが夢中になって魚を追いかけてました

買い物に添えた「ありがとう」



買い物を終えた子どもは店員さんに笑顔で「ありがとう」と声をかけ、心温まるやり取りを見せていました

牛も来場！



来場者は牛を間近で観察したり、触れたりしながら、興味津々の様子でふれあいを楽しみました

白熱の戦い！



デントコーン選手権には多くの人が入エントリーし、子どもから大人まで真剣勝負を繰り広げました

酪農家気分で搾乳体験



実際に現場で使われている搾乳機械を操作して、模型の牛から乳を搾る体験を楽しみました

振って振ってバター完成！



生クリームが入った容器を振り、少しずつ固まっていくバター作りに多くの子どもたちが挑戦しました